



THE SERVICE CLUB FOR THE YMCAs CHARTERED IN 2010

# 長野ワイズメンズクラブ 会報

2016年

9月 第70号

THE Y'S MEN'S CLUB OF NAGANO



AFFILIATED WITH THE INTERNATIONAL ASSOCIATION OF Y'S MEN'S CLUBS

## 2016~2017 年度主題

- 国際会長 Joan Wilson (カナダ) "Our Future Begins Today." 「私たちの未来は、今日より始まる」  
 アジア会長 Tung Ming Hsiao (台湾) "Respect Y's Movement" 「ワイズ運動を尊重しよう」  
 東日本区理事 利根川 恵子 (川越クラブ) 「明日に向かって、今日動こう」  
 あずさ部部长 浅羽 俊一郎 (東京山手クラブ) 「あずさ部は賜物の宝庫。もっと活かそうぜ！」  
 クラブ会長 森本俊子 「長野クラブオリジナルの活動を膨らませよう」



## 今月の聖句(偶数月) 仏句(奇数月)

ある日の新聞歌壇に「弱き身に宿りし芽生え絶たんとて罪人のごと順を待ちおり」とありました。妊娠中絶が、母にとっては生む  
 苦しみ以上の懊悩であることを、歌いあげたものです。

人間に生まること難し やがて死すべきもの いま生命(いのち)あるは有難し

(ダンマパダ 182)

### 9月 例会案内

日時 2016年9月21日(水)

会場 レストラン「やま茶屋」6:30pm~8:30pm

1. 開会点鐘 会長
2. ワイズソング・ワイズの信条
3. 会長あいさつ 会長
4. ビジター・ゲスト紹介
5. 報告など
6. ワイズディナー
7. 卓話  
「イスラエルとパレスチナに平和を」福島貴和ワイズ
8. 自由トーク
9. ニコニコタイム
10. YMCA の歌
11. 閉会点鐘 会長

### 今月の長野クラブの活動

森本俊子

8月の末、久しぶりに栄村で渡辺前理事、仙洞田前書記をお迎えして例会を行いました。長野大会のその後のまとめとキャビネットの皆さんへのお礼の気持ちをお伝えできました。また、栄村振興公社の福原さんが退職され、今度は津端 瞬さんという方が担当してくださることになりました。福原さんはこれからもワイズの活動に協力してくださると約束してくださいました。さしあたって、恒例となりました収穫祭がらみの10月の特別例会は30日の日曜日になります。収穫祭が文化祭と一緒に開催されることになったそうです。具体化は10月になってからですが、日程だけあずさ部の皆さんにお知らせしたいと思います。  
 また、今月18日から22日までワイズメンズクラブSTEP事業でデンマークから来日するESBEN君(19歳)を水崎さんと倉石さんがホストとしてホームステイを受け入れてくださいます。クラブとしても歓迎と協力をしたいと思っております。

1日倉石美子・21日森本俊子



### 8月データ

在籍会員	12名	例会出席率	%
例会出席者	6名 (メイキャップ・メネット含む)		
ビジター	2名	BF切手 1年間	0g
ゲスト	名	累計	0g
合計	14名	プルタブ 1年間	kg
		累計	0g

### 10月例会のご案内

とき 10月30日(日)  
 ところ 栄村北野天満温泉  
 村の収穫祭、文化祭へ  
 参加予定(詳細未定)  
 連絡先 会長または書記へ  
 tokoton921@gmail.com (森本)  
 f69a9n@bma.biglobe.ne.jp (小林)  
 (書記)

会長	森本俊子
副会長	福島貴和
書記	小林美彦
会計	倉石美津子
監査	塩入 隆
CS	丁 胤植
Yサービス	湯田勝彦
ブリテン	小林美彦
担当主事	露木淳司
庶務	水崎よし子

す。早

## 8月の特別例会報告

8月28日(日)午後3時から栄村の北野天満温泉で開催

出席：森本・福島・倉石・小林(美)・渡辺・小林(晶)

甲府より渡辺前理事・仙洞田さん。

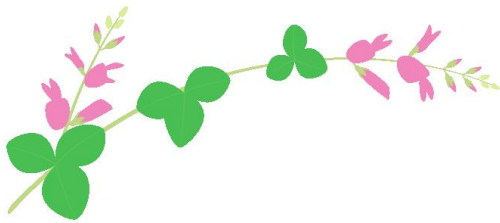
秋の気配の感じる絵の会場での例会、ハギの花が満開。赤とんぼの飛ぶ秋の午後、東日本区大会の会計報告。メネット委員会出席の報告。デンマークからの留学生のホームステイを水崎さん倉石さんのお宅で迎えて頂ける等、報告された。

今後の栄村支援の企画日程等を話し合った。

収穫祭は10月30日、雪明り運動会は3月とのこと。台湾より届いた災害支援感謝状のお披露目もあった。旬の食材の料理を楽しんで、6時30分現地解散。



北野天満温泉2階食堂にて。2年前にこの会場で区大会のホストをしてはどうかとの打診をいただきました。



今月号からYMCAの活動を知って、ともに歩む第一歩として、山梨YMCAだよりを掲載させていただくことにしました。

### 10月特別例会の企画速報

10月30日(日)

午前 栄村役場周辺で収穫祭に参加

午後 北野天満温泉で3時頃から例会

7時閉会

日帰りの人は帰宅、宿泊者はそのあと懇親会

会費 日帰り者 6000円 宿泊者 12000円

詳細は 10月に入ってからお知らせします。

2016年8月29日

YMCAだより

露木淳司

70年目の夏のプログラムが無事終了しました。今年はキャンプが4本、わいわい地球塾が27本実施され、延べ354名の参加者を得ることができました。また、プライムタイムは夏休みも休むことなく、早朝から50名前後の子どもたちが参加し、連日大賑わいでした。特に今年は野外活動や社会見学の外に、パルシステム山梨と提携し、食育、環境、くらしシリーズと称して、楽しく学べるプログラムを導入し大変好評でした。キャンプでは、甲府21の廣瀬健・まさみ夫妻の協力を得て、本栖湖の浩庵キャンプ場をベースに水辺のアウトドアプログラムを本格的に楽しむことができるようになりました。また、富士五湖クラブの望月勉会員のお声かけをお受けし、2年ぶりに富士登山がんがんキャンプが復活！19名の子供たちが富士登頂に挑みました。そして恒例のフクロウキャンプは36回目を数え、各ワイズ、ロータリーの皆様のご支援ご協力の下、八ヶ岳のふもとにて充実したひと時を過ごすことができました。

さて、この暑い夏の間も休むことなく進められている山梨YMCA将来計画検討委員会では、野々垣健五委員長を中心に活発な論議が交わされ、現在のところ、新会館候補地が16箇所提示されています。どれも一長一短あり、なかなか結論までの道のりは長そうですが、今年度内には明確な方向付けをしようとして着実に前に進んでいます。皆様、耳寄りな情報がございましたら、ぜひYMCAまでお寄せください。